

経済産業省から有望地域として選定された 「GX戦略地域」の公募申請の概要をお知らせします

川崎市は、川崎臨海部エリアが認定を目指す、国の支援制度「GX（グリーントランスフォーメーション）戦略地域※1」について、令和8（2026）年4月24日に経済産業省から有望地域として選定（別紙1参照）されたところですが、このたび、関係者との調整を踏まえ、当該選定に至った公募申請の概要をお知らせします。

本市ではこれまで、令和7（2025）年12月の同制度の創設、公募開始以降、国の重要政策・制度と連動した大規模土地利用転換を進めるため、JFEホールディングス株式会社（東京都千代田区。以下「JFEHD」という。）、川崎臨海部GX戦略推進コンソーシアム※2と「GX戦略地域」への認定に向け、調整を進めてまいりました。

現在、本市を含む、有望地域に選定された6地域については、国の最終審査に向けて、取組の経済性や実現性を高めるため、事業計画書の洗練等に取り組んでいるところです。

今後については、当該事業計画書等をもとに、国の最終審査を受け、事業内容の熟度が十分に高まったと認められた地域は、令和8（2026）年夏頃を目途にGX戦略地域として認定されます。

公募申請した内容の実現に向けて、川崎臨海部がGX戦略地域として認定されるよう、引き続き、JFEHD等と連携した取組を進めてまいります。

※1 GXに関する新技術の社会実装を切り口として、産業用地としての土地の整備や、電気や排水などの産業インフラ等を備えた拠点整備などを支援する国の制度

※2 GX戦略地域制度の認定獲得、制度活用を目的として、GX新産業の創出を目指す企業、資金調達を担う金融機関、産業拠点運営全体をコーディネート可能な事業者等で組成された民間事業者による共同体

<公募申請の概要について>

公募申請時における、川崎市の将来ビジョンや取組等の詳細は、別紙2「GX戦略地域制度への公募申請の概要について」を御覧ください。

主な記載内容

- (1) GX戦略地域制度について
- (2) 公募申請の概要について
 - ①申請者・申請エリアについて
 - ②川崎市の特長・ポテンシャル
 - ③川崎臨海部の特長・ポテンシャル
 - ④川崎市が目指す方向性
 - ⑤川崎臨海部全体の将来ビジョン図
 - ⑥川崎臨海部全体の将来ビジョン・取組
 - ⑦扇島地区関係
 - ⑧南渡田地区関係

【問合せ先】

川崎市臨海部国際戦略本部土地利用転換推進部 稲葉
電話：044-200-3594（内線42901）